

小学6年

国語

考えを表す言葉

「～より」「～だろう」「しかし」「要するに」

自分で考えて書きましょう。わからないときは、QRコードで動画の場面を見よう。

- ① 「姉は、走るのが速い。泳ぐのもうまい。()、運動がとくいだ。」
の()に入る言葉を、ア「しかし」、イ「要するに」、ウ「たとえば」からえらびましょう。



動画で見る
場面 6
「まとめる言葉」

- ② ア「あしたは晴れる。」とイ「あしたは晴れるだろう。」のうち、書いた人の予想だと分かるのはどちらですか。そう分かる言葉も答えましょう。



動画で見る
場面 4
「文の終わりの言葉」

- ③ 「兄は足が速い。」「弟はもっと速い。」の二つの文を、「より」を使って、一つの文にしましょう。



動画で見る
場面 2
「比べる言い方」

考えを表す言葉

「～より」「～だろう」「しかし」「要するに」

- ① 「姉は、走るのが 速い。泳ぐのも うまい。()、運動が とくいだ。」の()に 入る 言葉を、ア「しかし」、イ「要するに」、ウ「たとえば」から えらびましょう。

ヒント 後の 文は、前の 二つの 文と どんな 関係かな。逆の ことかな、例かな、まとめかな。

答え イ「要するに」です。前の 二つの 文を まとめて、短く 言い直して いるからです。前の 文から 予想される ことと 逆の 話では ないので ア「しかし」は 合いません。後の 文は 前の 文の 例では ないので ウ「たとえば」も 合いません。

- ② ア「あしたは 晴れる。」と イ「あしたは 晴れるだろう。」のうち、書いた 人の 予想だと 分かるのは どちらですか。そう 分かる 言葉も 答えましょう。

ヒント 文の 終わりの 言葉を 比べよう。

答え イ「あしたは 晴れるだろう。」です。文の 終わりの「だろう」で、まだ 確かめていない 予想だと 分かります。アは 言い切っているので、決まった ことの ように 伝わります。

- ③ 「兄は 足が 速い。」「弟は もっと 速い。」の 二つの 文を、「より」を使って、一つの 文に しましょう。

ヒント 「～は、～より …」の 形に 当てはめよう。足が 速いのは どちらかな。

答え 「弟は、兄より 足が 速い。」です。何と 何を 比べたのかが、一つの 文で 分かります。「に 比べて」を使って「兄に 比べて、弟は 足が 速い。」と言う ことも できます。